

みなさまからいただいたお便りをご紹介します。いただいたお便りは掲載の都合上、一部編集している場合があります。

ご感想 01

ルヴァンソヴールを使い始めて、保湿クリームは、ベタつくものと今までは思っていました。朝の洗顔時ヌルとしません。成分がしっかりお肌に浸透していると、実感できました。

A うれしいお便りをいただきました。その通りです。
回答 01 キャビアプラセンター5%・プロシナジェン4%・フルーツ酵母発酵液3倍濃縮を高配合された最高級の保湿クリームです。40代からのエイジングケアにぴったりです。

ご質問 02

ニューフェアベルベットを1年中使っていますが、日やけ対策として夏も冬も同じ使い方でよいのでしょうか？

A 冬の使い方でもよいのですが、一工夫をしていただけませんか。一度ベルベットをお顔全体に伸ばして、お肌に馴染むまで待っていただき、再度 頬骨の上・鼻・おでこなどお顔の高い部分にもう一度つけてはいかがでしょうか。

ご相談 03

50代を過ぎると特にお肌のくすみやすぐ気になっています。若い時は色白で…なのにだんだんくすんでく

A くすみですが、くすみにもいろいろございます。メラニンくすみ・乾燥くすみ・血行不良による青くすみ・汚れくすみ・糖化による黄くすみ・茶くすみ・濃い産毛くすみなどがあります。ご相談内容を読ませていただいた状態ですとメラニンくすみではないかと思えます。紫外線を浴びると、そのダメージから守るためにお肌はメラニンを作り出します。お肌の生まれ変わりの周期であるターンオーバーが正常であ

れば、古い角質とともにメラニンが排出されるのですが、無防備に日やけしたり、かぶれや炎症を繰り返したりして、メラニンが過剰に作られた状態が続くと、そのまま定着して、シミやくすみになります。この場合効果的なのが美白成分を配合した化粧品を使ってケアすることです。ビザビシリーズでいいですとイフェクティブエッセンスCに配合されていますビタミンC誘導体やルヴァンソヴールクリームに配合されているキャビアプラセンターが効果的かと。スキンケアでの丁寧なお手入れによってお肌は変化していくと思います。

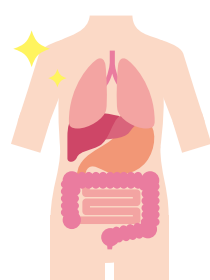
体に湿気がこもる梅雨は、体内の停滞した水分を流して水のめぐりをよくしておきましょう。

まずは体に溜まった湿気払いを。梅雨時に必要な食養のおすすめ。

梅雨の時期ははじめじめした湿度と低気圧が重なり、体がだるく重く、むくみや頭痛なども起きやすい季節です。この時期は「水毒」といって、体の中に余分な水分を溜めこみやすくなり、体に老廃物が停滞しがちになります。梅雨時になると便秘や下痢を繰り返したり、上半身は暑いのに下半身が冷えるという方も多いのでは？これらの症状も東洋医学では「水毒」と呼ばれ、体の水分のめぐりが滞ることで起こるとされます。

カリウムの多い食材を摂る

枝豆・納豆・切干し大根・ほうれん草・アスパラ・すいか・きゅうり・パセリ・ひじき・昆布・アボカド・アーモンドなど、



カリウムを多く含む食材を取り入れることで、体内の余分な水分を老廃物とともに排出する。体の中をお掃除する役割があります。

クエン酸の多い食材を摂る

お酢・梅干・柑橘類など、クエン酸の多い食材を料理にとり入れ、疲労を回復。



胃腸の働きも活発にしてくれます。特に夏場は「酢の物」や「梅肉和え」や「マリネ」などが最適。クエン酸回路はビタミンCと一緒に摂らないと働かないので、ビタミンCの多い夏野菜をお酢や梅肉などと一緒に合わせることで吸収率がグンとアップします。

薬味を活用する

ネギ、生姜、にんにく、みょうが、大根おろし、大葉、バジル、パクチーなど



夏野菜や冷たい麺類などで体が陰性に傾きがちなこの時期の献立には、ねぎや生姜など薬味を添えることで代謝を上げ、体を冷やしすぎないようにします。

薬味はまさに「薬」。少量でも食事に添えることで、様々な薬効を得られます。特に香りの強いネギ、生姜、にんにく、みょうが、大根おろし、大葉、バジル、パクチーなどには、血の巡りをよくしたり、体に溜まった毒素を解毒する作用もあるので、旬の時期にはたっぷり楽しみたいですね。

夏に向かって うれしいお知らせ!!

オードビー・ジャポンを代表するスキンケアの一つ☆サイベルトジェルパック☆がもっとお手軽にご使用いただける新パックになって、発売いたします。現在12個パック¥20,000(税別)ですが、お客様のご要望によりなんと**6個パック¥12,000(税別)**とさせていただきます。もう一声ということで、なんと**¥10,000(税別)**のご提供となります。なお、ご提供につきましては現状の商品が終了次第となりますのでご了承ください。(おおむね、7月中旬以降を予定いたしております。)夏の疲れたお肌をいたわり、お肌の回復のお手伝いができる商品です。

ビザビ スキンケアとともに今後ともよろしく願いいたします。

ホームページからもご注文いただけます！

ホームページの「注文フォーム」が新システムに移行いたしました。初回購入時にお客様情報を登録すると2回目からの購入が簡単になります。初回登録は[8]の画面から進みいただき、登録完了後は引き続き注文フォームよりご購入ができます。尚、2回目からの購入は[9]の画面より簡単にご注文いただけるようになります。

クレジットカードでご購入の場合は、ご注文金額が20,000円(税別)からとなりますのでご了承の程宜しくお願いいたします。



ホームページアドレス ▶ <http://www.e-d-v-j.co.jp/>

vis-à-vis

天然フルーツ酵母コスメ

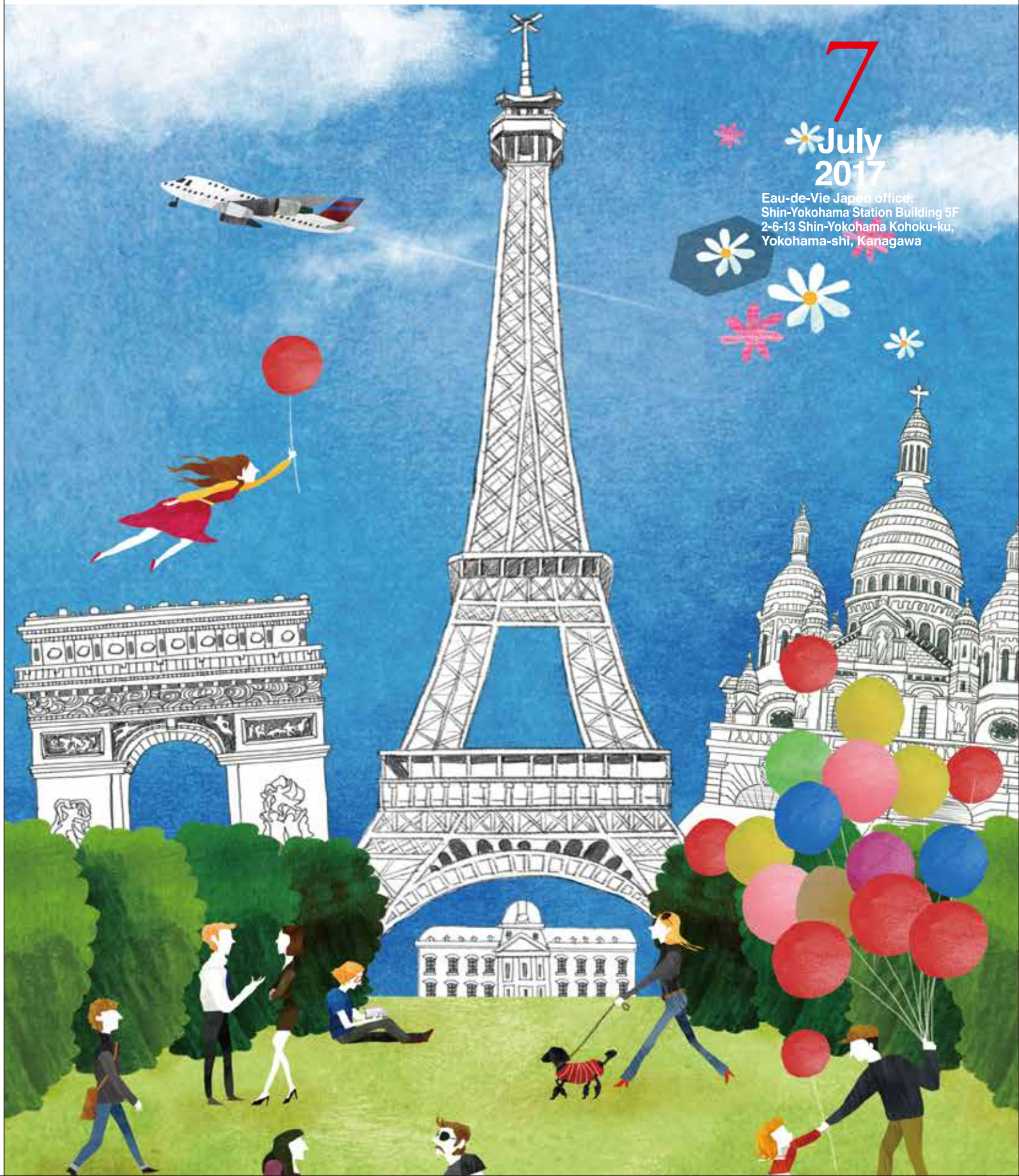
Eau-de-Vie Japon

BONJOUR

7

July 2017

Eau-de-Vie Japan office:
Shin-Yokohama Station Building 5F
2-6-13 Shin-Yokohama Kohoku-ku,
Yokohama-shi, Kanagawa



2011年1月度よりはじまりました
「愛用者感謝企画プレゼント」は
2017年7月度をもって終了させていただきます。

6年半の間アンケートで色々なご意見を頂戴し、勉強をさせていただき感謝の気持ちでいっぱいです。
有難うございました。
今後は、ホームページにて「ご意見欄」を作りますので引き続きご意見をいただければ幸いです。
詳しくは、次号にてご説明をいたします。

第二弾

紹介者キャンペーンを8月より実施

紹介をして、夢を買いましょう!

ウルトラマンスクラッチ 新登場!!

新規カヴァリエの
ご紹介者に、

200円の
「スクラッチカード」を
うけご進呈
させていただきます。

『宝くじ公式サイト』より引用

6月の
「スクラッチカード」は、

6/3～27日 ウルトラマンスクラッチ

ウルトラタッグ編 トリフルマッチ

1等 100万円 ×110本

6/7～27日 ウルトラマンスクラッチ

怪獣大集合編1 ラッキー3

1等 10万円 ×1,100本

6/28～7/11日 ウルトラマンスクラッチ

怪獣大集合編2 タテ・ヨコ・ナナメ

1等 100万円 ×65本

以上の通りです。

8月は、どんな内容の「スクラッチカード」が発売されるのが楽しみです。

7月
July

お肌注意報

発令中!!

1
注意報

わずか2分で傷つく肌細胞
紫外線に注意

7月は1年中で一番紫外線が強く、紫外線対策の強化をおすすめします。
ちょっとベランダに出て洗濯物を干したり、ちょっとそこまで買い物に出かけたりすると、2分なんてあっという間です。みるみるうちに肌細胞は傷つきます。

Ultraviolet
rays

お布団や洗濯物を外で干すとおいが消えるように、紫外線には殺菌作用があります。
紫外線には菌を殺してしまえるほど強い力があるということ! 直接お肌に浴びると肌細胞を変化させてしまい、シワ・たるみとなってお肌に刻みこまれてしまいます。

2
注意報

日やけ止めが無意味に
汗に注意!

紫外線量が多いこの時期、日やけ止めによる紫外線対策が必須です。
しかししっかり日やけ止めを塗っていれば絶対安心、というわけではありません。油断できない手ごわい敵がいます。
それは皮脂。気温が高いため汗や皮脂が出やすく、せっかく塗った日やけ止めも短時間で流れてしまいます。

日やけ止めが流れ落ちたあとのお肌は、なにも塗っていないのと同じで、お肌が無防備な状態。そのままでは紫外線にさらされて、直接ダメージを受けてしまいます。
紫外線のダメージはお肌の奥にジワジワと届いて、シミ・ソバカスの原因になりますし、乾燥やハリが失われる原因にもなってしまいます。

3
注意報

ベタつきはお肌のSOS!
乾燥注意

7月のお肌はベタつきがちで、乾燥とは無縁に思えます。
しかしこの時期のお肌は、紫外線やクーラーの影響を受けてとても乾燥しています。お肌が乾燥すると、乾燥からお肌を守るために、皮脂がたくさん分泌されはじめます。
夏は気温が高く、自然と皮脂が増える季節なので、

Drying

まさかお肌が乾燥しているとは思いません。
つまりお肌が皮脂を分泌して「乾燥しているよ!」とSOSを出していることには気づきにくいのです。
お肌の乾燥サインに気づかないまま、さらに乾燥が進むと、余計に皮脂の分泌が過剰になって、ベタつきも激しくなるという悪循環になり、シワやたるみなどあらゆるトラブルの原因となります。

お肌注意報の
ための 3
Point 1, 2, 3
つのポイント

少しの工夫をしよう

Point 1

紫外線量が特に多い朝10時～14時頃日やけ止めが必須!
顔全体にまんべんなく塗った後、頬骨周辺にもう一度塗り直すこと。
頬骨部分は紫外線に当たりやすいので二度塗りしておくことがシミを作らないための工夫!

(ニューフェアベルベット)を塗る時はスキンケア後、基礎化粧品が十分浸透してからにして下さい。浸透が不十分な状態で塗るとお肌に密着されないで、ご注意!



美白で紫外線に負けないお肌にしよう

Point 2

日やけ止めは時間が経つと落ちてしまいます。そこで夏は体の外側と内側からダブル美白をおすすめします。
いつものスキンケアにイフェクティブエッセンスC(ビタミンC美容液)をプラスしていただくことをおすすめいたします。
ナーシングローションにプラスしていただくことによって、メラニン色素が作られるのを防ぎ、太陽の光を浴びたその日のうちに塗ることでダメージをリセットされるからです。

そして、体の内側から紫外線に強いお肌を作るために、ダメージを撃退してくれる食材、リコピンを多く含むトマトやスイカ、ビタミンCが豊富ないちごやキウイ、ブロッコリーなど夏には美白食材が豊富なので、積極的に食べて体の内側からも美白しましょう。



美白・ベタつき解消の基本は保湿

Point 3

注意が必要なのはお肌の乾燥!
紫外線対策や美白はもちろん重要なことですが、そればかりに気をとられて保湿が十分でないと、乾燥が進行し、夏が終わったとき鏡を見て愕然!なんてことになってしまいかもしれません。
保湿でお肌にうるおいを与えることが、皮脂の過剰分泌やベタつきを抑えるための

近道です。
十分に保湿をすると古い角質やメラニンの排出がスムーズになるので、保湿はくすみやシミのない美白肌を作るための基本にもなります。
暑さでスキンケアが億劫に思えても、化粧水や美容液で保湿をしてあげて下さい。



温暖化に負けず、しっかりとお肌を守っていきましょう。

上記のような環境の中、7月でも美肌で過ごせるように夏に負けないお肌作りを実践しましょう。